

桂 由美氏、水谷 八重子氏を港区名誉区民に選定しました

港区名誉区民は、「港区名誉区民条例」に基づき、区民の福祉の増進及び文化の発展の向上に貢献し、その功績が卓絶した人に対し、その事績をたたえ、区民の敬愛の対象として贈る称号です。

この度、港区名誉区民候補者選考委員会を設置し、諮問したところ、桂 由美（かつら ゆみ）氏（ブライダルファッションデザイナー）と水谷 八重子（みづたに やえこ）氏（女優）を候補者とする答申があり、令和4年第4回港区議会定例会で選定の同意の議案を提出し、議決を受けたため、港区名誉区民に選定しました。

お2人の主な功績及び略歴は、別紙のとおりです。

区では、今回選定したお2人の顕彰を、令和5年3月18日（土曜）に行う予定です。

概要

1 新たに港区名誉区民として選定した方

(1) 桂 由美(かつら ゆみ)氏 92歳

(2) 水谷 八重子(みづたに やえこ)氏 83歳



2 選定日

令和4年12月2日(金曜)

～ 港区名誉区民 ～

- ・故 小田 清一（おだ きよかず）氏（元区長）
- ・故 中~~基~~ 瑞真（なかだい ずいしん）氏（重要無形文化財「木工芸」保持者）
- ・故 兼高 かおる（かねたか かおる）氏（ジャーナリスト、港区国際交流協会会長）
- ・四世 石田 不識（よんせい いしだ ふしき）氏
（琵琶製作修理の選定保存技術保持者）

【問合せ先】

総務課 課長:若杉(わかすぎ) 電話:03-3578-2015(直通)
総務課 総務係 係長:河野(こうの) 電話:03-3578-2016(直通)

※敬称略

(1) 桂 由美 (かつら ゆみ) 92歳

【功績】

桂由美氏は、長年にわたり港区に活動の拠点を構え、日本のブライダルファッション界の第一人者として、港区から世界に向け、常にブライダルファッション文化の発信に尽力されています。また、地域に根付いた少子化問題対策活動や産業振興活動などにも積極的に携わり、港区の文化の発展向上のみならず、地域産業の振興など、様々な分野に大きく寄与したことの功績は極めて顕著であり、区民から郷土の誇りとして、広く尊敬を受けるものです。



【略歴】

昭和39年 日本初のブライダル総合専門店を赤坂に開店
 昭和50年 乃木坂に「桂由美ブライダルハウス」開店
 平成5年 外務大臣表彰受賞
 平成18年 非婚化・少子化対策「恋人の聖地プロジェクト」選定委員就任
 平成29年 港区政功労者表彰受賞
 令和元年 文化庁長官表彰受賞
 令和2年 東京都功労者表彰受賞

(2) 水谷 八重子 (みづたに やえこ) 83歳

【功績】

水谷八重子氏は、長年にわたり新派の伝統を支える大黒柱として、優れた演技で人々に感動を与え、新派を広められているほか、次世代の育成や新派の情緒と伝統を残しながら、現代に受け入れられるものとなるよう尽力されています。港区においても長年、日本の伝統文化の発展向上のみならず、福祉の向上などに果たされた功績は極めて顕著であり、区民から郷土の誇りとして、広く尊敬を受けるものです。



【略歴】

昭和30年 水谷良重として歌舞伎座の新派公演にて初舞台
 昭和48年 「春風物語」「深川不動」で文化庁芸術選奨受賞
 昭和49年 「佃の渡し」で文化庁芸術祭賞受賞
 平成5年 「佃の渡し」で文化庁芸術選奨、文化庁芸術祭賞受賞
 都民文化栄誉章受賞
 平成7年 二代目水谷八重子を襲名
 平成13年 紫綬褒章受章
 平成14年 泉鏡花作「義血侠血」で文化庁芸術祭賞受賞
 平成15年 麻布区民センターで朗読新派「大つごもり」上演開始
 平成21年 旭日小綬章受章
 平成29年 港区政功労者表彰受賞